

むくのきだより



3月号

平成30年2月28日

港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人

「進学や進級に向けて」

園長 宮崎 直人

やわらかな日差しを浴びて、園庭の草木も春の訪れを待ちわびているようです。「三寒四温」と言われるように、まだ寒い日もありますが、子供たちは、元気よく園庭や校庭で遊んでいます。



2月には、様々な行事がありました。

2月3日（土）の発表会では、多くの保護者の皆様や地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。子供たちは、歌を歌ったり、合奏をしたり、劇を行ったり、明るく元気よく発表することができました。子供たちに励ましの声を掛けていただき、ありがとうございました。

2月6日（火）には、元神明宮様のご厚意により、「豆まき会」を行うことができました。子供たちは、お参りをした後、歌を歌って、元気よく豆をまきました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

2月8日（木）には、南麻布にある高齢者在宅サービスセンターを訪問し、高齢者の皆様に歌を披露しました。手拍子をしながら歌を聞いてくれるなど、大変喜んでいただきました。帰りには、一人一人の方と握手をしながら、プレゼントをいただきました。とてもよい雰囲気での交流できたと思います。ご協力をいただき、ありがとうございました。今後も交流を続けていきたいと思っています。

2月21日（水）は、浅草の花やしきに、お別れ遠足に行きました。様々な種類の乗り物に、子供たちは、大喜びでした。さくら組とゆり組の子供たちが関わりながら、様々な乗り物などに乗ることを通して、一緒に楽しむことができました。

2月26日（月）は、ゆり組が赤羽小学校の1年生のクラスに行き、体験授業と交流給食を行いました。はじめは、少し緊張した様子でしたが、挨拶の仕方を教えてもらったり、じゃんけん列車で一緒に遊んだりして楽しく過ごしました。給食のカレーライスやサラダも残さずしっかりといただきました。1年生の皆さん、ありがとうございました。

さて、進学や進級に向けて、一か月となりました。ゆり組は、修了という大きな目標を目の前にして、小学生になるという期待に胸を弾ませていることと思います。基本的な生活習慣や、様々な遊びを通して身に付けた、友達と関わる力や集団生活のルールなど、幼稚園での2年間の経験を生かして、小学校でも自分らしさを発揮し、伸び伸びと学んでほしいと思います。

さくら組は、ゆり組に進級します。4月からの進級に向け、この一年間で子供たちが心身ともに大きく成長したことを、皆様とともに喜び合えたら、大変嬉しく思います。

子供たち一人一人の成長をしっかりと認め、励まし、褒めていくことが、次の成長につながると思います。ご家庭におきましても、お子様の様々な成長を認めていただき、自信をもって進学・進級できるようご支援をお願いいたします。

